

授業科目 解剖学 III

【担当教員名】 奈良 貴史	対象学年	1	対象学科	理学・作業
	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	○

【概要・一般目標：GI0】
ヒトの脳の構造と機能を理解し、概説できる。

- 【学習目標・行動目標：SBO】
1. 神経細胞の形態学的特徴と機能を説明できる
 2. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。
 3. 脊髄の構造と機能を説明できる。
 4. 脳幹の構造と機能を説明できる。
 5. 小脳の機能と構造を説明できる。
 6. 間脳の機能と構造を説明できる。
 7. 大脳の機能と構造を説明できる。
 8. 脳神経の機能を説明できる。
 9. 脊髄神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。
 10. 交感神経系・副交感神経系の構造と機能を説明できる
 11. 伝導路を概説できる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題備考・担当教員
1	神経学総論 1 神経細胞の構造と機能	1	講義、担当：奈良 貴史
2	神経学総論 2 神経系の構成：中枢神経と末梢神経	2	講義、担当：奈良 貴史
3	神経学総論 3 神経系の発生	1	講義、担当：奈良 貴史
4	神経学各論 1 中枢神経 1 脊髄の構造と機能	3	講義、担当：奈良 貴史
5	神経学各論 2 中枢神経 2 脳幹の構造と機能	4	講義、担当：奈良 貴史
6	神経学各論 3 中枢神経 3 小脳・間脳の構造と機能	5.6	講義、担当：奈良 貴史
7	神経学各論 4 中枢神経 4 大脳の構造と機能 1 機能局在	7	講義、担当：奈良 貴史
8	神経学各論 5 中枢神経 5 大脳の構造と機能 2 大脳基底核	7	講義、担当：奈良 貴史
9	神経学各論 6 末梢神経 1 脳神経	8	講義、担当：奈良 貴史
10	神経学各論 6 末梢神経 2 頸神経叢・腕神経叢	9	講義、担当：奈良 貴史
11	神経学各論 7 末梢神経 3 腰神経叢・仙骨神経叢	9	講義、担当：奈良 貴史
12	神経学各論 8 末梢神経 4 自律神経 1 交感神経系	10	講義、担当：奈良 貴史
13	神経学各論 9 末梢神経 5 自律神経 2 交感神経系	10	講義、担当：奈良 貴史
14	神経学各論 10 伝導路 1 上行性伝導路	11	講義、担当：奈良 貴史
15	神経学各論 10 伝導路 1 下行性伝導路	11	講義、担当：奈良 貴史

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学	奈良 勲・鎌倉矩子	医学書院	2010・6,300円＋税
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席・小テスト・期末試験を総合的に評価	【履修上の留意点】 予習・復習をすること。
-------------------------------	--------------------------